

## 令和3年度 第5回 昭島市社会教育委員会会議・要点録

開催日時／会場 令和3年8月26日(木) 午後7時00分～8時15分 205会議室+Web会議  
出席者 谷部議長、松本副議長、稲垣委員、小原委員、齋藤委員、指田委員、  
二ノ宮リム委員、信國委員、吉川委員、吉村委員  
事務局 川崎社会教育係長、来住野社会教育主事

### 1 開 会

<配付資料>

- 資料1 令和3年度昭島市いきいき健康フェスティバルの開催中止について
- 資料2 令和3年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第1回理事会内容説明
- 資料3 令和3年度関東甲信越静社会教育研究大会東京大会実行委員会  
第10回実行委員会 次第

- ・昭島市月間行事予定表9月
- ・あきしま公民館だより No.205
- ・令和3年度青少年健全育成方針
- ・令和2年度版昭島市における非行少年等の概況

### 2 報 告

#### (1) 昭島市青少年問題協議会について (7/30)

委員 今回みなさんにも配付されている「令和3年度青少年健全育成方針」の説明と、子ども・若者未来対策推進計画の策定にあたりアンケート調査を行うことの説明があった。小学5年生・中学2年生の本人と保護者、児童扶養手当受給者、16歳から29歳1000名ほどを対象としている。今回は昭島警察署の生活安全課長より、「令和2年度版昭島市における非行少年等の概況」について詳細な説明があった。コロナ禍だからか、家出の数が減っているということだったが、表には見えない状況もあるのではという話もあった。特別支援学校の校長先生から、コロナ禍で保護者が大変で、子どもたちにも影響があるようだという話があった。

#### (2) 令和3年度小学生リモート交流事業について

委員 8月6日(金)運営委員会があり、全体の方針や具体的な交流の内容を決めた。8月9日(月)と18日(水)昭島市の子どもたちを対象に最初の研修会を実施、交流の際の発表資料やクイズを作成した。22日(日)に第1回目の交流、リモートでつなぎ、画面越しにそれぞれの地域の紹介や子どもたちによるクイズ大会を行った。多少の通信トラブルはあったが、概ねうまくいっている。29日(日)には、業者の方に作っていただいた謎解きプログラムを実施する。昭島・岩泉の混合チームで実施する予定。

委員 今回コロナの影響でリモートでの交流になったが、参加者数が岩泉男子3名、昭島は女子7名、男子1名で、リモートでやるにはちょうど良い人数だった。お互い出し合っ

たクイズでは、結構打ち解け合っていた。昨年度やっていない事業であるだけに、リモートであっても、今後につなげていくためにはやってよかった。

(3) 令和3年度昭島市いきいき健康フェスティバルについて (資料1)

委員 資料1にあるとおり、今年度の開催は中止となった。

(4) 令和3年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第2回役員会・拡大役員会、第1回理事会について (書面開催) (資料2)

※事務局より資料2の説明

事務局 ブロック研修会実施計画案について、スケジュールのご確認をお願いしたい。昭島市は第2ブロックに所属しており、武蔵村山市で開催される。テーマは「伝統文化を未来へつなげる社会教育」となっている。12月11日(土)には府中市にて交流大会を行う予定となっている。こちらは各ブロック大会の報告などとなっている。

(5) 令和3年度関東甲信越静社会教育研究大会東京大会実行委員会第10回実行委員会について (8/26) (資料3)

事務局 今回の東京大会は1日開催となるため、基調講演とトークセッションがメインとなる。基調講演は、東京大学教授の牧野篤先生をお迎えし、「みんながつくる<社会>へー人生100年、AIそしてポストコロナ時代の社会教育ー」という演題でご講演をいただく。トークセッションも非常に魅力的な先生方によるものとなっているので、ぜひご参加いただきたい。

議長 当日、案内係としてどなたかにお願いすることになるかと思うので、ご協力をお願いしたい。

委員 動画配信というのはビデオカメラで撮影し、会場の中の様子を配信するということか。

事務局 ビデオカメラで撮影・編集し、YouTubeで配信する。

### 3 協議

(1) 第6回市民のニーズを活かす・つなげる あきしま会議の振り返り (8/24)

議長 先日のあきしま会議について、振り返りも含め情報を共有したい。

※事務局より、まとめ資料の説明

	コメント
1	Jamboardの使い方に戸惑った。意図的にガールスカウトの人の話を聞くように投げかけしてみた。とてもしっかりお話してくれて、会話は弾んだ。技術的についていけないところがあったが、次回はうまくやれそう。
1	時間配分なども次回活かしたい。入力についてはフォローがあったのでよかった。若者の参加者が少ないとはいえ、小・中・高・大学生として、みなさん楽しく参加できたようだったので、またやってみたいと思う。
2	ネットトラブルが起きてしまったが、付箋にどんどん書いてもらった。最初からどんどん書いてもらって、Part2から私からちょっと質問をすることをやってみた。未来守さんの清掃活動にスポットがあたってしまったところがあるが、それぞれの方の意見を聞いた。率直に言っていただけという印象。ちょうど子どもの悩みと地域の大人の悩みは似ているというのが感想だ。

	コメント
2	初めて参加したが、ごみの問題というのは大変な問題だと思った。リサイクルなど「ごみは宝」ということもあると思う。ごみ問題については勉強会や見学会も大事だ。9月25日には未来守の活動があるようなので、予定している。
2	もっと生徒会活動に食い込ませて、学校で何ができるかなどに結びついていくような仕組みづくりができるとうい。テーマ別の実現に向けて中学生・中学校に何ができるのか、地域の大人に何ができるのか、実際の行動に結び付けていける可能性を感じた。ごみの問題についても、「ごみを捨てないようなまちにするにはどうしたらよいか」という視点を投げかけてみてもよかったと思った。
3	こういう場を楽しめる小中学生はいるのだと思った。私のグループは、Jamboardを見ていただけると様子がわかると思うが、かなりびっしり書かれている。時間を丁寧に取って(3分ほど)そして発表するというのを繰り返した。小学生もしっかりと発言してくれた。全体として大人のほうが多く、若者同士の交流が少ないかと心配したが、皆さん世代を感じることなく対等に話し合えてよかったと思う。ご自身の障害のことについてご自身から説明があり、その方の視点からのご意見も聞けてよかった。その方から未来守の活動について、場づくりの裏方をしたいというようなお話もあった。あきしま会議ではいろいろな話が出てくるので、今後、それぞれの関心に応じ、実現に向けたテーマ別あきしま会議ができればおもしろいのではないかな。
3	あっという間の3時間だった。全部子どもたちで回すこともできるのではないかなと思うくらい、いい会議だったと思う。
4	今回初めてJamboardを使用したけど、ディスカッションをしながら書くことが少し難しかった。次回はもう少しうまく進行できるのではないかなと思う。
4	初めてのツールということもあり、目的が「書くこと」になってしまったところがある。時間の使い方の工夫が必要。話の内容を広げることができなかったところもあった。
※	アンケートは5・6年生に実施した。いい意見があったと思う。小学校でも児童会があるので小学生・中学生が参加することで、学校とも協力して取り組めたらよいと思った。
※	オンラインの難しさ：要約筆記や書き込みのフォローなども必要

事務局 今回のあきしま会議から見える市民のニーズ、子どもたちのニーズ、これからのあきしま会議のことについて皆さんからのご意見をいただきたい。

次回

9月30日(木) 午後7時より 庁議室+Web会議

10月28日(木) 午後7時より 205会議室+Web会議